

# 富車協ニュース（第4号）

H30. 2. 8

## 研修会の開催

- 第1部 特定認証およびカスタムカー
- 第2部 見積り研修会

技術委員会



技術委員会は平成30年1月20日（土）、越中庄川荘において研修会を開催しました。第1部は「特定認証およびカスタムカー」（講師：事務局）、第2部は「見積り研修会」（講師：島田委員長）で受講者は賛助会員を含め44名でした。

第一部では、まず特定認証の説明があり、原動機を除く特定部品専門の認証では整備主任者の資格が2級自動車シャシでよい、屋内作業場の大きさが小さくて済む、作業機械等が26個の内6個を省略できるといったメリットの説明がありました。その後、2級自動車シャシの資格取得の手順などの説明がありました。次のカスタムカーでは外装を変更することを前提に構造等変更検査のこと、手続きの簡素化の範囲、事前の改造届が必要な改造内容について説明がありました。

第二部見積り研修会では、島田委員長が実際に受注した事故車の修理を題材に、事前に損傷状況を説明する写真等の資料を配布し、一定の条件のもとで各自見積書を作成して参加する方式をとりました。見積り金額の発表では島田委員長の見積りと受講者の見積りとではわずか数千円の差（総額40万円程度）であったことに驚かせられました。解説では指数も示した説明が行われ、基本に立ち返って指数マニュアルを見直してみると工賃アップ（今回の事例では3万円あまり）につながるようになりました。参加者から「マニュアルを参考にすると意外にも請求できる要素があることに気づいた」と感想が寄せられました。